



オーレ!
Oié!



SHIMIZU
S-PULSE



FROM
NOW ON!!
WE ARE THE ONE

J1で戦い続けられるチームになる

22 MF 枝村匠馬 選手

えだむらたくま



© S-PULSE

小学生の頃からプロをめざしていました。強いチームでプレーしたくて、エスパルスのジュニアユースの選考に受かったので、片道2時間かけて練習に通い続けました。

トップチームに加入した2005年は長谷川健太氏が監督に就任した最初の年で、同期に岡崎慎司選手、兵働昭弘選手、平岡康裕選手、青山直晃選手などがいました。2年目からスタメンに起用され、毎年30試合以上に出演し、2008年には13得点を決め、ナビスコ杯は準優勝。試合の勝ち方を知り、自分の基盤ができてきました。

2012年のシーズン途中に出場機会を求めて、セレッソ大阪への期限付き移籍、その後、名古屋グランパス、ヴィッセル神戸でプレーしました。どのチームにもそのチームの文化があり、日本代表に選ばれた選手もいて、刺激をもらい、良い経験となった3年間でした。

2015年、もう一度エスパルスでチャレンジしたいと考えて、大榎監督のエスパルスに復帰しました。勝てない時こそチームの輪が必要だと思いましたが、チームがなかなか一つになりきれませんでした。

J2に降格した2016年、それまでは個人プレーを優先しがちでしたが、小林監督は「まずチームだ。チームのために個人がいる。人のために走れ」と毎日言い続けたので、選手たちは、その言葉に刺激を受けたと思います。

今季はJ1に復帰しましたが、簡単には勝てません。

勝てるチャンスを自ら逃しているの、集中を切らさず、最低でも引き分けにもちこみたい。失点を減らして、負けない戦いをする。そこがJ1で戦っていくうえで、大事なところなんです。右MFとして、守備も攻撃もきつりとプレーして、得点を決めることが課題です。今季の目標はまずはJ1残留。J2からJ1に昇格しても、またJ2に降格するチームも多い。クラブが成長し続けるには、J1で戦い続けられるチームになることが大切です。選手の怪我が続出しても、対応できるタフさを身につけたい。そのためには試合に勝って、自信をつけるしかありません。皆様の期待に応えて、試合に勝てるようがんばるだけです。
(6月14日取材)

★プロフィール

1986年11月16日、榛原町(現、牧之原市)生まれ。兄の影響で6歳からサッカーを始め、川崎スポーツ少年団、エスパルスのジュニアユース、ユースを経て、2005年、トップチームに加入。U-15、17、21、22日本代表に選出。2012年7月からセレッソ大阪、名古屋グランパス、ヴィッセル神戸に期限付き移籍し、2015年、エスパルスに復帰。



© S-PULSE

われらオレンジサポーター!

今まで以上に熱い声援を! サッポロビール(株)

サッポロビールは、静岡県に研究所と製造拠点を持っており、サッポロ黒ラベル、エビスビール、麦とホップなど、たくさんのお客様を静岡県の皆様にご愛飲いただけてきました。

また、2013年には静岡県だけでしか飲むことができないビール「静岡麦酒」を発売し、アイスタジアムでも販売させていただいております。

J1復帰された清水エスパルスへ、皆さんとともに今まで以上に熱い声援を送り続けます!



左:2017年3月限定発売「麦とホップ The gold」清水エスパルス応援缶、右:2017年6月限定発売「静岡麦酒」(缶)



4月30日の仙台戦に、2017年サッポロビールイメージガールの川辺優紀さんが来場

〈連絡先〉
サッポロビール(株)東海北陸本部静岡統括支社
静岡市葵区黒金町11-7 TEL054-255-3323
<http://www.sapporobeer.jp/>



静岡商工会議所は清水エスパルスをサポートしています。